

2022年2月2日

にじの会利用者・ご家族の皆様

にじの会関係者の皆様

にじの会理事長 石崎優仁

新型コロナウイルス施設内感染の状況と今後の対策について

1月31日にお伝えしましたが、にじの会でオミクロン株による施設内感染が発生し、現在以下のような感染状況になっております。感染拡大を防止するため2.のように一時活動休止等の措置をとっておりましたが、今後の対策は3.の方向で進めてまいります。

1. 新型コロナウイルス感染状況

・利用者の感染状況

大沢にじの里入所利用者 8名（大沢日中利用4名 にじアート利用4名）

にじの会ホーム利用者 3名（大沢日中利用1名 にじアート利用2名）

・職員の感染状況

大沢にじの里生活支援職員 6名

にじアート日中支援職員 2名

*利用者・職員共に感染者の症状は発熱・喉の痛み等で、現在は軽くなっている人が多い状態です。

2. 感染拡大防止対策の実施状況

- ・大沢にじの里各生活フロアは各々隔離し、利用者は個室隔離を徹底実施しています。
- ・にじの会の3ホームは各ホームを隔離し、陽性者・発熱者は個室隔離を徹底しています。
- ・大沢にじの里・にじアート・未来工房にじの日中活動は休止しています。
- ・にじアート放課後等デイサービスは、にじアート日中活動と同様に休止しています。
- ・PCR検査は全利用者対象に1月31日実施し、隔離実施後の陽性者の確認をしました。

1月31日には生活支援職員は都の現物支給検査を、他の職員は利用者と同時にPCR検査を実施し感染状況を確認しました。

- ・府中保健所による感染者の隔離状況等の確認チェックを1月31日に受けています。

3. 今後の対策予定

- ・全利用者・職員のPCR検査を毎週実施し、陽性者の早期発見を当面行います。
体調異常者については、随時本人及び接触者のPCR検査を実施します。
- ・第3回目のワクチン接種を速やかに実施します。全利用者・一部職員の集団接種を2月8日に実施し、他の職員についても早期に実施予定です。
- ・これらの対策を実施して、休止している活動の再開を行います。

*皆様には大変ご迷惑とご心配をおかけしますが、感染収束に注力しておりますのでご理解をお願いいたします。